

500Nシリーズ

500N シリーズは、交通・道路標識や屋外広告看板に用いられている反射シート、メラミン・アクリル塗装板への印刷に適したインキです。常温乾燥、焼付乾燥の両方で使用できます。

タイプ

アルキッド系

1 液酸化硬化型

用途

屋外看板、道路標識など、耐候性のあるメラミン樹脂、アクリル樹脂等の塗装面への印刷に最適です。また透明性を生かした反射シート用としても適しています。

特徴

平滑性に優れ、グロス（艶あり）の仕上がりとなります。

耐候性、柔軟性に優れています。

希釈溶剤

標準溶剤 T-900

遅乾溶剤 T-910

超遅乾溶剤 T-950

洗浄溶剤

T-907

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの 200～300 メッシュをお勧めします。

印刷面積 250 メッシュで約 30 m²/kg

乾燥

通常（反射シートなど）は

常温 25℃1 日（指触乾燥は 30 分）

強制 60℃乾燥により短縮

金属、金属塗装面には

焼付 100℃20 分

塗装面がアクリル塗料やエポキシ塗料の場合は 120℃まで温度を上げてください。

その他

- ・ 常温乾燥で硬化しますが、100℃で硬化させることで性能が向上します。
- ・ 泡が発生する場合は Care20 を 0.5-1%（重量比）程度添加してください。

参考資料 （性能表は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。）

印刷被膜性能表

試験項目	試験内容	評価
硬度	鉛筆硬度 45 °（荷重 1kg）	F
密着性	クロスカットセロテープ剥離	100/100
屈曲	3mm 折り曲げ 180 °	異状なし
耐水性	水道水中に 1 か月	異状なし
耐候性	キセノン・ウェザ・オメータ 600 時間	合格

試験条件

インキ ： 500N 120 ホワイト /710 ブラック
 素材 ： 黒塗装版 /白塗装版
 稀釈率 ： 10%
 乾燥 ： 100℃20 分

500 硬化剤について

500N インキに 500 硬化剤を添加し、焼付乾燥することで接着性、耐アルコール性等の性能が向上します。

混合比 インキ：硬化剤＝100：8

硬化剤添加後、常温約 1 か月で硬化し、使用できなくなります。

乾燥 120℃20 分

稀釈、洗浄溶剤は 500N インキと同じです。

印刷被膜性能表（500 硬化剤添加の場合）

試験項目	試験内容	評価
耐摩耗性メタノール	漬した布で往復摩耗 100 回（500g/c m ² ）	異状なし

その他性能は 500N インキに準じます。